52th ANNIVERSARY SEMBOKU

POPULUS —Vol. 9—

✳ Goodbye Summer in Boyhood ✳ ～ 1年 進路指導部 ～

September 24TH , 2020 ♬だれあかさんが だあれかさんが見つけた 小さい秋 小さい秋 見つけた♬

10月10日(土)から14日まで、2学期中間テスト❄

高校初の文化祭・体育祭はいかがしたか? 十分に力を発揮して、素晴らしいクラス企画、あるいはクラブ企画を創り上げることが出来ましたか?

体育の部は、雨で順延になりましたが、15日は空高く、秋晴れの絶好な一日でした。レクリエーション種目の「台風の目」を始め、リレーや障害物競走など、グランドでの一日は本当に楽しかったですね。次は1年先、今度は泉北高校の中心として、文化の部や、応援合戦を、さらにパワーアップ゛していきましょう。

さて、気温も随分下がり、本格的な秋がやってきました。梨やブドウも美味しく、栗もぼつぼつ出始めています。

そして、勉学の秋ですね。今回のテスト科目は、両科ともに9科目。10月10日から4日間で行われます。前回の1学期末テストは、新型コロナウイルスの関係で、ほぼ一か月間の授業でのテストで、中学校の復習も少しありました。今回は、約二か月、本格的な高校での勉強の成果を試される試験となります。この結果を見て、2年次での選択科目や、今後の進路を慎重に決めていかなくてはなりません。とにかく、早くから準備をして、授業の分からない点を見つけ出し、理解出来るように、先生や友人に聴きまくりましょう(笑)。

★ 3年生は、9月3日に、指定校推薦の校内選考の発表。そして15日から、総合型選抜の出願スタート。さらに来月は、大学共通テストの出願!

1・2年生が高校祭の準備で明け暮れていた頃、3年生の先輩たちは、学校行事と同時進行で、自分たちの進路を模索していました。この2021年度入試は、新しい学力観(知識・技能、思考力・表現力、協調性など)に基づく入試改革元年の年でしたが、今や入試改革という言葉がかすむくらいの、混迷の年になっています。さらに昨年度末からの新型コロナウィルス禍によって、授業の開始が大幅に遅れ、その上にコロナ不況の波がじわじわと迫ってきています。

昨年は、オリンピック前の好況や海外からのインバウンドによって、文系人気でしたが、今年は一変、4年後の就職等への懸念から、理系や資格系学部が注目を浴びています。例えば、歯学部、農学部、医療や看護・栄養系などです。泉北高校でも、1年生の夏の進路の宿題として、君たちに興味のある大学調べを2つしてもらいましたが、総合科学科は言うまでもなく、国際文化科でも、以上のような学部を考えている生徒が20名前後いました。自分の進みたい道が見えてきたら、出来る限り情報を集め、その対策を取っていきましょう。3年生になってからでは、間に合わない場合が多いです。

総合型選抜や、学校推薦型入試は、今や私立大学では全体の5割以上、国公立大学でも増加の一方です。以前は年明けから始まる一般入試からの「逃げ道」のようなイメージがありましたが、昨今は、そんなに気軽に受験して合格で出来るものではありません。これから始まる入試改革の流れを先取りし、論理的思考力や表現力などを多面的に評価し、確実に真の学力を測定できる形に進化しています。1年生の皆さんには、英検や漢検などの試験でスキルアップ、そして「本」を読むこと、あるいは文字に触れること、さらに基礎学力を軸にして授業に参加して考える力を、身につけてほしいと思います。

これからさらに秋は深まり、GO TO トラベル キャンペーンとともに、インフルエンザと新型コロナウィルスのダブル感染も心配されています。三密を避け、教室の窓を開け、健康に気をつけて、1年生の後半を、実りあるものにしていきましょう。

★ 自分の基礎学力を知ろう !

河合塾 高1生対象 大学入学共通テストトライアル (無料)

～10月25日(日) 自宅受験 / 申し込みは 10月16日(金)の15時まで、Webで(パンフレット全員配布)

東進 全国統一高校生テスト (無料)

～10月25日(日) 近くの東進衛星予備校で / 申し込みは、東進衛星予備校に(パンフレット全員配布)

★大学入試での面接の実態は?

面接が苦手な受験生は多いですが、学校推薦型・総合選抜型入試の合格のためには、この面接試験を突破しなくてはなりません。そのためには、つね日ごろから、言葉遣いとマナーに心がけることが必要です。

質問の定番は、、志望理由、大学で学びたいことと学習計画、高校生活で一番頑張ったことと、その中であなたが得たもの、自己 PR などです。さらに学部関連の物、たとえば、教育系ならば、いじめについて。看護系ならば、尊厳死についてなどです。志望する学部についての時事問題など、1 年生の内からしっかり、準備をしておくことが必要です。そして、マニュアルや原稿の丸暗記ではなく、自分の言葉で、質問に答えられるかがポイントです。今回は、実際に行われたいくつかの大学での面接試験の内容をお知らせします。